

東京都

水道局
給水部配水課長
石井 美樹

TS配管洗浄工法等による夾雑物除去

型配水管内面洗浄法を試行している。

この方法は、高圧水を利

つては、排水のみならず、

シールコートおよび砂錆の

捕捉量を計測しデータを収

集している。

平成16年度からは作業箇

所の選定にあたり、シール

のダクタイル鉄管内面か

ら剥離するシールコートに

ついては、蛇口からの流出

も確認されていたため、当

局では排水作業を計画的に

しながら、当局では、安全

でおいしい水の供給のた

め、配水管内のシールコー

トや鉄錆、砂等の夾雑物を

排除する対策を積極的に実

施している。

特にモルタルライニング

および赤水解消等を目的に

実施している。作業にあた

計画的に夾雑物排除

カメラ調査で確実に

コート捕捉データをもと

に、捕捉量が多い箇所を重

点的に実施し、より効率的

に実施している。

対し、当局では、従来の排

水作業では落とせない剥が

れやすくなったシールコー

トを強制的に除去するTS

和61年度からシールコート

および赤水解消等を目的に

実施している。作業にあた

る必要があるため、高低差

作業を行っていく。

排水作業が剥離したシ

ルコート等を除去するのに

め、掘削・管切断といった

作業を行うことなく洗浄作

業を実施できる。

この洗浄ヘッドは、消防

栓から管内に挿入できるた

め、掘削・管切断といった

作業を行うことなく洗浄作

業を実施できる。

作業にあたっては、作業

工具コード捕捉量の計測、

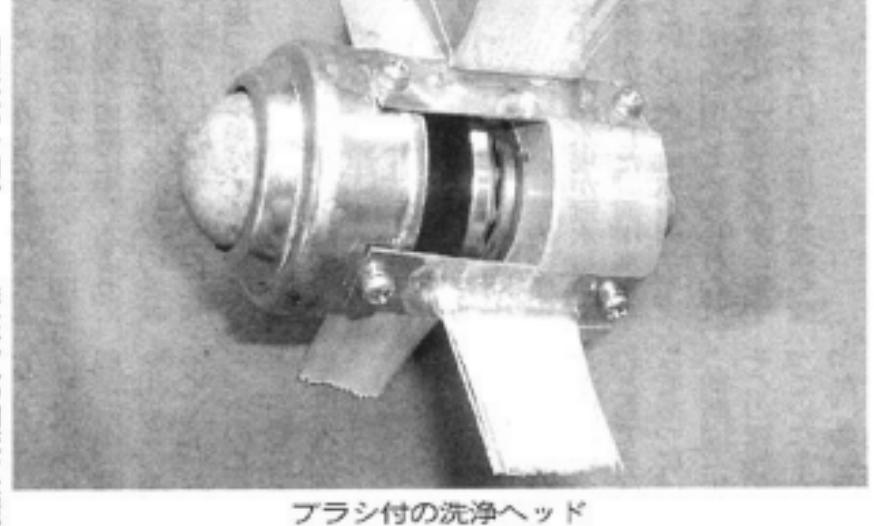
一ト除去状況の調査を実施

し、効果の確認をしている。

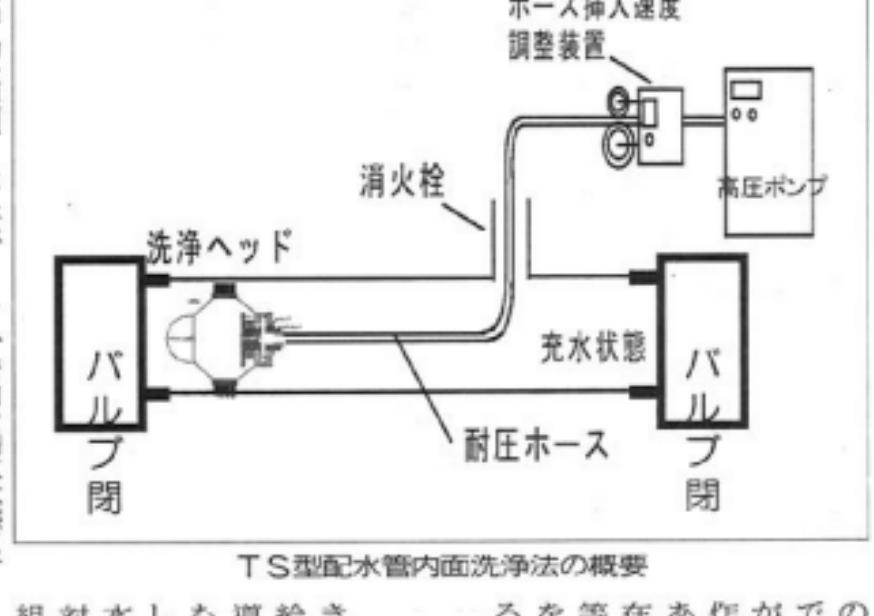
作業にあたって断水が伴う

ること、管内を漏水状態にす

ること、管内を漏水状態にす



ブラシ付の洗浄ヘッド



おいしい水のため

当局では今後も引き続

き、安全でおいしい水の供

給のため、高度浄水処理の

導入や水質管理の徹底とど

もに、輸送経路での対策と

して計画的な管路更新・排

水作業を進め、管内夾雑物

対策について積極的に取り

組んでいく。

ある区間での作業は困難

であること、錆ごみや管管

が多いとブラシが停止し、

作業が不可能となることが

あること、なによりある現

在は、作業可能な管路条件

等を分析するために、試行

をしてデータを収集してい

る。